

17 種類別明細書(減少資産用)の記載例

見本

(提出用)

第二十六号様式別表二(提出用)

種類別明細書(減少資産用)

令和 7 年度		所有者コード		取得年月		取得価額		耐用年数	申告年度	減少の事由及び区分			摘要					
行番号	資産の種類	資産コード	資産の名称等 (漢字も使用可)		数量	年号	年	月			1売却	2減失	3移動	4その他	1全部	2一部		
01	1	1	ホソウ ロメン		1	S	60	4	10		1	2	3	4	1	2		
02	2	1	ボールバン		1	H	18	4	12	1	2	3	4	1	2		取得価額60万円(数量3)のうち 20万円(数量1)分減少 残額40万円	
03	2	2	プレスキ 25トン		1	H	18	6	12	1	2	3	4	1	2		沼津工場へ移設	
04	5	1	パワーショベル		1	H	28	8	4	1	2	3	4	1	2			
05	6	1	オウセツイス		2	H	25	1	8	1	2	3	4	1	2			
06	6	22	フクシャキ		1	R	2	4	5	1	2	3	4	1	2		取得価額修正	
07										1	2	3	4	1	2			
08										1	2	3	4	1	2			
09										1	2	3	4	1	2			
10										1	2	3	4	1	2			
11										1	2	3	4	1	2			
12										1	2	3	4	1	2			
13										1	2	3	4	1	2			
14										1	2	3	4	1	2			
15										1	2	3	4	1	2			
16										1	2	3	4	1	2			
17										1	2	3	4	1	2			
18										1	2	3	4	1	2			
19										1	2	3	4	1	2			
20										1	2	3	4	1	2			
小計					7													8,985,000

14

※ 所有者コード
0898765432 09876

所有者名
富士製造株式会社
1枚のうち
1枚目

減少した資産の種類、資産コード(市が付番したもの)、名称等、数量、及び取得年月を記載してください。
※資産コードについては、事業者側の台帳整理番号等ではなく、市が付番したコード(種類別明細書(資料用)を参照)を記載してください。

当該資産について適用していた耐用年数を記載してください。

該当するものを○で囲んでください。

減少した資産の取得価額を記載してください。
なお、資産の一部が減少した場合は、当該資産の減少した部分に対応する取得価額を記載してください。

減少区分が「2 一部」に該当する場合は、次の例のように記載してください。
〈例〉取得価額60万円(数量3)のうち
20万円(数量1)分減少 残額40万円
その他、資産が減少したことについて必要な事項を記載してください。

申告年度は記載する必要はありません。

[注]取得価額等の修正がある場合は、
種類別明細書(増加資産・全資産用)→正しい取得価額等及び摘要欄に資産の種類・コードと修正内容(例:6-22 取得価額修正)を記載してください。
種類別明細書(減少資産用)→資産の種類・コード、修正前の取得価額等及び摘要欄に修正内容を記載してください。